

## 研 修 会 報 告 書

研修会名	平成29年度第2回リハビリ関係職員研修会				
日時	平成29年10月22日(日) 10時～16時30分				
会場	秋草学園福祉教育専門学校				
講師	中村 純子 氏(理学療法士)				
参加人数	43名(講師・研修委員含む)				
研修委員 (氏名・施設名)	・永原 俊昭(トワーム熊谷)・高橋 昌(シルバーケア敬愛) ・木森 寛(ファインハイム)・神山 知子(遊)・関口 諒(やまざくら) ・小野田 恵(栗橋ナーシングホーム翔裕園)・松本 宏明(プライムケア川越)				
研修会のテーマ	『終末期ケア実技研修会～前回の復習とワールドカフェの体験』 講義①「終末期ケア実技」、グループワーク「ワールドカフェ」				
研修会の評価	アンケート回収枚数	27 枚	3. グループワーク	4.5 / 5	
	1. 研修内容と目的の一致	4.4 / 5	4. 研修会の進め方	4.8 / 5	
	2. 講義に対する評価	①	5 / 5	～総合評価点～	18 / 20
		②	/ 5		
③		/ 5			
④		/ 5			
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)				
	今回の研修会は、昨年研修会で学んだ実技の復習とワールドカフェの体験といった内容の新企画であり、午前の実技研修では「人に伝える能力を身につけることが大切」といったコンセプトで、昨年の参加者が他参加者に昨年学んだ実技を伝達するといった設定をした。昨年に引き続き北野病院の方々が実技指導応援メンバーとして入ってくださったこともあり、予想以上にしっかりと参加者による実技伝達が出来ていた。そこで難しい症例に関して相談を受けると、講師 中村氏が呼ばれて、わかりやすい説明を加えて対応するという展開になった。昨年から今年の研修会が繋がっていて、人も繋がっていて、研修会が一步成長した印象を受けた。				
	午後のワールドカフェは参加者全員が初体験であった。講師が全体のファシリテーターとして流れを作り、我々研修委員はグループの語り合いに入りながら進行をサポートするという展開になった。リラックスし、雰囲気よく、発表のまとめをしなくて良いところ、シャッフルするたびに頭を整理するといったところなど、「語り合い」のよさを実感できた。				
	当日の天候は台風の影響で交通機関に影響が出るか心配されたが、電車運休など無く予定通り研修会開催できたことは良かった。以前雪が降ったときにもそうだったが、当日の天候や交通機関の状況などによって研修会中止にするかどうかの判断や、参加者への連絡などどうするか？一定のルールの実行を研修委員会として感じる。				
	最後に、今年もボランティアで実技研修にご協力いただいた北野病院の方々、四季の里PT山本氏、会場貸していただき当日も親切にお手伝いいただいた秋草学園福祉教育専門学校の方々に感謝申し上げます。				

\* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。